



組合員の購読料は
組合費に含まれます

荒川区西日暮里2-55-1
国鉄労組東京地方本部
発行責任者 阿部 力
編集責任者 宮崎浩則

No. 1685 定価
15円

2007年

4月5日

国労加入を
大胆に訴えよう

国労で合格しよう

昇進試験への取り組み強化を

JR東日本会社の昇進試験受験申し込みが始まる。前々年度は昇進事件の和解とあわせ合格率が四倍になり、前年度結果はほぼ横ばいであった。一昨年の和解で取り交わした『確認書』

○七春闘 仕事安全総点検 組織拡大 支部で取り組み強化

新橋支部

新橋支部○七春闘統一行動が、三月一日貨物総行動を皮切りに取り組まれた。一日は貨物本社前集会からデモ行進、ITF総行動を終え、闘争団と地区三役での交流会。一日・二日は都内駅頭宣伝行動



3・16国労新橋支部春闘総行動集約集会

と国会前座り込み行動を同時進行させる取り組みを行った。最終日一六日は引き続き都内駅頭宣伝行動を行ったのち、交通会館地下ホールに集合し、集約集会を行った。

集約集会は、中山組織部長の司会で始まり、山田委員長が「JR不採用問題と昨日強行採決された国民投票法案公聴会問題と一体のものとして取り組みを強めよう」と訴えた。次に国労本部・吉田書記長が情勢報告、東京地本・阿部委員長から「未来を志向し組織拡大に向けて包括和解を断したが、その後東日本本部で二名、内東京地本で六名の組織拡大があった。また、今年度の新採を何としても国労に組織するため、一二月から毎月戦術委員長・組織部長会議を開催し、情勢の突合せ・情報交換を行っている。全力を上げて組織拡大に邁進しよう」と挨拶がされた。その後、南部全労協・藤村事務局長からの挨拶、青柳書記長から春闘総行動報告、東京闘争団・貨物・上越・池袋車掌区からの決意表明が行われ、谷岡副委員長の団結がんばろうで終

八王子地区本部

三月一日、八王子労政会館において、地区本部主催の「仕事・安全総点検職場交流会」が開催された。

七〇名を超える参加者の中、増野組織部長の司会挨拶に始まり、横森書記長の主催者挨拶と問題提起、高野・東日本本部書記長の情勢報告、水越業務部長からの交渉報告と進み、昼食休憩後、各職能別に一一の分散交流会に分かれ、職場における状況と取り組み、一年間継続した総点検で掘んだ課題を各々が報告しあつた。

内堀(営業)、柴原(運転)、坂本(貨物)の三氏から分散交流会の感想が報告され、横森書記長の①各種施策とどう向

了した。集会後、二つの隊列を作り日比谷公園霞門までデモ行進を行った。



国労大宮地区本部拡大分会長会議

大宮地区本部

大宮地区本部主催の拡大分会長会議が、三月三日大宮事務所、一〇日宇都宮支部で開催された。

冒頭葦沢委員長は、①昨年の一括和解で労使関係に大きな変化が起きた。今後は我々にかかっている。労使関係正常化はただ単に正常化ではなく、会社へのチェック機能を果たしていくということ。JR内労

は、会社が従来の取扱いの改善に努力することを明らかにしている。『受験環境の整備』を現場で求め、和解が実感できる取り組みを強めると共に、公平・公正な対応を要請し、組合員の負託に応えた、『国労で合格』を広げよう。

組として、二〇年間やらなかった勉強をすることに對しての議論をしよう。闘えば成果は生まれる。②組織拡大について、浦和車掌区で拡大したが、新採や脱退者に対して本格的な取り組みが必要だ。③七春闘では、東労組が浦和電車区事件を理由に夏季手当も要求した。まだ有額回答はない。④国鉄闘争は、年度末に向けて連続した取り組みを行っている。⑤七春闘について、挨拶した。(三日は

松井書記長は、現在の情勢を提起した後、①地区本部の運動体化の検証と今後の課題、②全事件一括和解と今後の取り組み、③平成一九年度昇進試験、④組織の強化・拡大などの取組みについて提起を行った。数人からの意見・質問を受けた後、まとめを松井書記長が行い、団結がんばろうで分会長会議を終了した。

国労大宮地区本部拡大分会長会議



松井書記長は、現在の情勢を提起した後、①地区本部の運動体化の検証と今後の課題、②全事件一括和解と今後の取り組み、③平成一九年度昇進試験、④組織の強化・拡大などの取組みについて提起を行った。数人からの意見・質問を受けた後、まとめを松井書記長が行い、団結がんばろうで分会長会議を終了した。

五ヶ月連続五人目 中村隆夫さん(57歳)が東労組から加入 神奈川地区本部・伊東駅

上野支部

三月二日、上野支部・常磐地区協議会主催の貨物交流会が、貨物隅田川駅会議室で開催された。西尾地区協議会長の「春闘大詰め」の段階での交流会。旅客では①駅での契約社員導入と小駅の関連会社化、②小駅での信号機故障など安全問題の多発、③田町駅のポイント不転換は原因不明、国土交通省から警告文など、技術力不足とコンピュータ化で職場は右往左往。単一組織として貨物・旅客での交流が大切。武蔵野線の事故は架線に大量の電流



上野支部常磐地区貨物交流会

松本繁崇氏 横浜地裁に訴える 福田護弁護士

横浜人活裁判第一回口頭陳述開かれる

既報(二月五日号)した通り、採用差別横浜人活事件に対し福田護弁護士が横浜地裁に訴えていた第一回口頭陳述が、三月二日横浜地裁第一〇一〇号法廷で行われた。法廷に被告(独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構)側の姿はなかったが、原告の松本繁崇氏と福田護弁護士が陳述し、次回は五月三十一日(木)一〇時から同法廷と決まった。



政府・鉄道運輸機構はJR不採用事件の早期解決をはかれ採用差別横浜人活訴訟原告団

松本繁崇氏は、JR不採用になった時の自分と家族の状況、今日までの苦悩と現在が流れ機器が対応できない」等の挨拶を受け、隅田川保全センター分會から「分岐器検査が期日までに終了しない事で組合員から出る外注化要望の問題点」などの提起を受けた。

次に、上野支部・玉之内委員長から①全体的な春闘情勢とJR貨物会社の動き、②JR東日本を中心とした労使問題、③採用差別事件について挨拶を受けた。続いて東京貨物協議会・斎藤議長から、①JR貨物会社との交渉状況、②署名の状況、③新採獲得に向けた運動の展開などが提起された。

この交流会は、三月二日田端地区でも開催され、同程度の人数が参加し、東京貨物協議会の鈴木事務局長が報告を行い、JR貨物の嘱託制度問題やJR東日本における出向問題等も出され交流したことが報告された。

最後に、西尾議長から、地区協の花見や野球大会の開催案内が行われ、充実した交流会を終了した。

公判終了後、横浜情報文化センターホールで報告集會が開催された。神奈川地区本部・姉崎書記長の司会で始まり、本部・芝崎執行委員から、①ILO要請行動、②政治的な動向、③五四二名の採用差別訴

夏の大会に向け準備万端
野球審判技術講習会開く

三月三日ひな祭り、開花近づく神奈川県翠嵐高校で、今年も地本野球審判技術講習会が開催された。横浜市神奈川区野球協会、神奈川県立

「がん」の生涯保障 <21世紀がん保険>

BESTプラン・1倍	ご本人の保障
初めて診断されたとき	100万円 (一時金として) がんの場合 上皮内新生物の場合 10万円
入院したとき	1日につき 10,000円
手術を受けたとき	1回につき 20万円
高度先進医療を受けたとき	技術料に応じて 6~140万円
通院したとき	1日につき 5,000円
がんで死亡したとき	10万円

●保険期間:終身 ●契約年齢:満3歳~満80歳 ●解約払戻金0コース
(引受保険会社) 自信があります。私の医療保険。

AFIAC アメリカンファミリー生命
東京第三営業本部 第三支社 ☎03-3344-1889
〒163-0456 新宿区西新宿2-1-1 新宿三井ビル

がん以外の「病気・ケガ」の生涯保障 (特約MAX21終身タイプ)

病気で入院したとき	1日につき 5,000円 (1日目から)
ケガで入院したとき	1回につき(手術の種類により) 5・10・20万円

●保険期間:終身(ケガの保障は90歳までとなります) ●疾病・災害入院給付金日額5千円
●契約年齢:満3歳~満80歳(本人型) ●1回の入院については124日まで保障 ※日帰り入院(1日入院)とは、入院日=退院日の入院で、入院料の支払いの有無で、入院であるかどうか判定されます。
◎詳細はパンフレット、ご契約のしおり・約款をご覧ください。

募集代理店
アベニール 株式会社
TEL 03-3437-6810 FAX 03-3437-6822
〒105-0004 港区新橋5-15-5 交通ビル3F

大井工場 組対ビラ配布
品川区議会で意見書採択も

大井工場支部は三月二八日七時一五分から、東京総合車両センター前で「やっぱり国労!」「しっかり働き、はつきり言い、すっきり解決」というチラシを組合員二〇人以上で配布を行い「入りたい労働組合を自分で選択しよう」と通動してくる仲間呼び掛けた。

春闘中には大井町駅頭で、サルの着ぐるみと風船を用意した宣伝行動を取り組み、門前でも一週間連続チラシ配布行動を取り組んだ。更に品川区議会への自治体決議採択要請も行い、二七日には全会一致でJR不採用事件の早期解決を求めて意見書が採択された。

夏の大会に向け準備万端
野球審判技術講習会開く

三月三日ひな祭り、開花近づく神奈川県翠嵐高校で、今年も地本野球審判技術講習会が開催された。横浜市神奈川区野球協会、神奈川県立